

# KRUISE by KUHl RACING 86 KR-ZN6RR

## Rear Center Diffuser 1/2

## INSTALLATION GUIDE



はじめに  
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、お客様に本製品を安全、確実に装着し、正しくご使用いただくうえでの注意事項を記しております。お取付け、ご使用になる前に必ずお読みいただき、内容を十分にご理解、ご確認をいただいたうえで取扱いください。なお、本製品の品質・安全性には万全を期しておりますが、誤った装着や使用方法によって受けられた損害について、弊社では一切の責任を負うことが出来ませんので予めご了承ください。また、本書は、本製品をご使用の際に常時保管、携帯していただき、譲渡、売却等の際には製品と共にお渡しください。※製品は付属品を含め、改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

### △ 作業時の注意事項

●ジャッキ及びリジットラックを使用する際は、必ず平坦な安定した場所で行ってください。また、リジットラック使用時であっても、車両の落下防止の為に安全ブロック等で安全対策を行ってください。●自動車メーカーが発行する車両解説書を熟読し、取り付け方法及び注意事項を十分に理解した上で行ってください。●走行直後はエンジン本体、マフラー、ブレーキ等が高温になっています。火傷の危険性がありますので各部分が十分に冷えてから作業を行ってください。●ボルト締め付け時には緩み防止の為、ねじロック剤等を必ずご使用ください。●FRP成形品ですので無理な力を加えると破損のおそれがあります。

### △ 安全上の注意

●交換作業は設備の整った、資格ある専門店などに依頼してください。●装着後は100~200km走行後に再度ボルトの増締め、装着状態の確認を行い異音、緩み等がないか点検してください。●製品を修理・分解・改造しないでください。製品が破損し、重大な損害につながるおそれがあります。また、その場合弊社は一切の責任を負いません。●本製品を使用中、異音・異臭等の異常を発見したらすぐにクルマを安全な場所に停止させ適切に処置してください。●装着後は、特に急激な操作を避けて慣らし運転を行ってください。

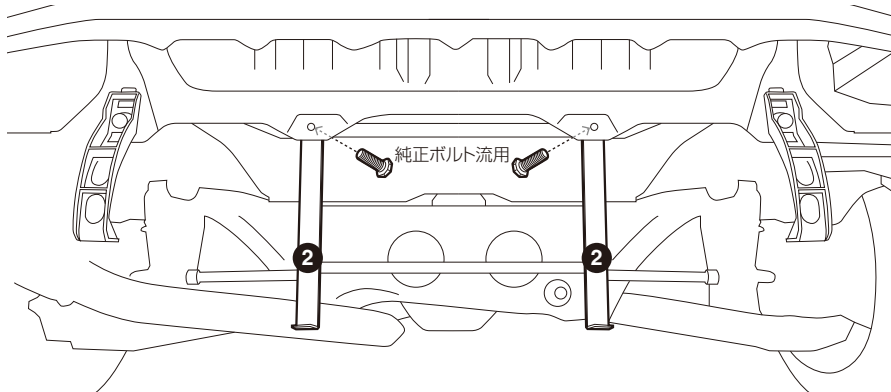
### 取り付け要領

構成部品	数量	構成部品	数量
1  リアセンターディフューザー 本体 (3分割タイプ)	1	4  M5×20ボルト	6
2  ステー	2	5  M5ナット	2
3  M5ウェルナット	4		

**△ Care for Safety** 必ず二人以上で作業を行ってください

### 1 純正リアバンパーの取り外し、ステーの取り付け

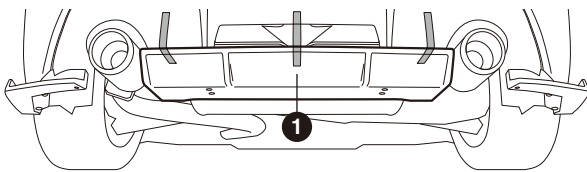
純正リアバンパーを取り外して、図の位置の純正ボルトを流用し、付属のステーを2カ所取り付けてください。



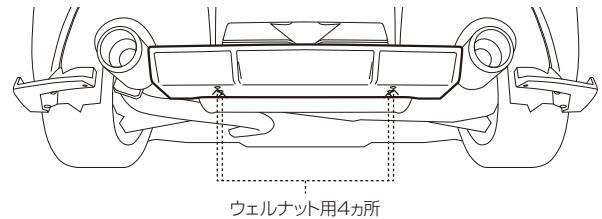
ステー取り付け後、純正リアバンパーの戻し作業を行ってください。

### 2 KUHlリアセンターディフューザーの取り付け準備

KUHlリアセンターディフューザーの仮合わせを行います。純正クリップ、養生テープ等を使用して固定してください。



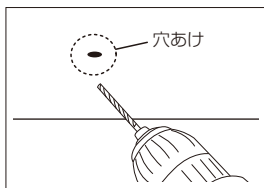
次にペン等を使用して純正リアバンパー側に4カ所の穴あけの印を付けてください。



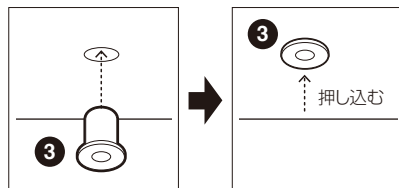
ウェルナット用4カ所

### 3 純正リアバンパー部の加工

仮合わせしたKUHlリアセンターディフューザーを取り外し、印をつけたウェルナット用4カ所の穴あけ作業を行います。ドリル等を使用して、ウェルナット用の9mmの穴を開けてください。穴あけ後、4カ所に付属のウェルナットの取り付け作業を行ってください。

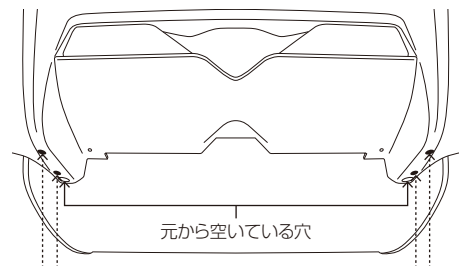


ドリル等を使用し、4カ所の印位置に9mmの穴を開けてください。



次に付属のウェルナットを穴にセットします。(4カ所)

仮合わせしたセンター部を取り外した時の穴あけ位置参考図



元から空いている穴  
ウェルナットの穴あけ位置



はじめに  
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、お客様に本製品を安全、確実に装着し、正しくご使用いただくうえでの注意事項を記しております。お取付け、ご使用になる前に必ずお読みいただき、内容を十分に理解、ご確認をいただいたうえでお取扱いください。なお、本製品の品質・安全性には万全を期しておりますが、誤った装着や利用方法によって受けられた損害について、弊社では一切の責任を負うことが出来ませんので予めご了承ください。また、本書は、本製品をご使用の際に常時保管、携帯していただき、譲渡、売却等の際には製品と共にお渡しください。\*製品は付属品を含め、改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。

#### △ 作業時の注意事項

●ジャッキ及びリジットラックを使用する際は、必ず平坦な安定した場所で行ってください。また、リジットラック使用時であっても、車両の落下防止の為に安全ブロック等で安全対策を行ってください。●自動車メーカーが発行する車両解説書を熟読し、取り付け方法と注意事項を十分に理解した上で行ってください。●走行直後はエンジン本体、マフラー、ブレーキ等が高温になっています。火傷の危険性がありますので各部が十分に冷えてから作業を行ってください。●ボルト締め付け時には緩み防止の為、ねじロック剤等を必ずご使用ください。●FRP成形品ですので無理な力を加えると破損のおそれがあります。

#### △ 安全上の注意

●交換作業は設備の整った、資格ある専門店などに依頼してください。●装着後は100~200km走行後に再度ボルトの増締め、装着状態の確認を行い異音、緩み等がないか点検してください。●製品を修理・分解・改造しないでください。製品が破損し、重大な損害につながるおそれがあります。また、その場合弊社は一切の責任を負いません。●本製品を使用中、異音・異臭等の異常を発見したらすぐにクルマを安全な場所に停止させ適切に処置してください。●装着後は、特に急激な操作を避けて慣らし運転を行ってください。

#### 取り付け要領

## 4 KUHLリアセンターディフューザーの取り付け

KUHLリアセンターディフューザーの仮合わせを行い、装着位置を決めて養生テープ等で固定します。付属のM5ボルト・ナットを使用して取り付け作業を行ってください。

